

公開臨海実習実施要項

- 1 授業科目 マリン生態環境科学（筑波大学1単位）
- 2 担当教員 Harvey Benjamin Paul（筑波大学 助教）
露木葵唯（筑波大学 助教）
- 3 実施場所 筑波大学下田臨海実験センター
〒415-0025 静岡県下田市5-10-1 電話 0558-22-1317 Fax 0558-22-0346
（伊豆急下田駅より「石廊崎・下賀茂方面行」バスで約5分、「鍋田口」バス停下車、徒歩5分）
- 4 実施期間 令和8年10月5日（月）～ 同年10月8日（木） 4日間
- 5 対象学生 大学院生（学部生も受講可（単位は出ません））
- 6 定 員 10名
- 7 実習タイトル 「海の生物と環境の相互作用」
- 8 実習内容

海洋生態系は、生物と環境との相互作用によって形成される。本実習では、野外観測と調査を通じて、生態系構造を規定する環境要因と生物群集の関係を総合的に理解する。下田湾内外におけるCTD観測および採泥調査により、水環境と亜潮帯底生生物群集の関係を解析する。また、岩礁潮間帯の微環境（マイクロクライメイト）に着目し、物理的ストレスと生物間相互作用が群集構造に与える影響を検討する。さらに、野外データに基づく仮説検証型の実験デザインを学び、調査設計と解析の基礎を習得する。

9 実習内容キーワード

海洋生態学、環境勾配、底生生物群集、マイクロクライメイト、実験デザイン

10 実習日程

集合場所: 宿泊棟食堂（17時を厳守すること）

10月5日（月）

17:00	18:00	19:30-22:00
講義	夕食・入浴	講義・実習

10月6日（火）

7:30	8:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
朝食	実習	昼食	実習	夕食・入浴	実習

10月7日（水）

7:30	8:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
朝食	実習	昼食	実習	夕食・入浴	実習

10月8日（木）

7:30	11:00
朝食・清掃	解散

11 参加費用 ※受付時に納付

宿泊費及び食費(3泊4日、8食分) 6,200円

12 提出書類

(1) 特別聴講学生願書(別紙様式)

(2) 研究科長の推薦書(別紙様式)

※国立大学の学生で単位互換制度がない場合には、文例とし、任意の書式で提出してください。

(3) 学生教育研究災害傷害保険の加入証明書または保険料分担金の領収書(写)

※既加入者は上記書類と同時に提出してください。なお、未加入者は受け入れ内定後必ず加入し、令和8年9月4日(金)までに生命環境エリア支援室に提出してください。

13 授業料の徴収について

不徴収(各大学から理工情報生命学術院長宛てに指定の推薦書:上記(2)を提出してください)。

14 申込み先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学生命環境エリア支援室大学院教務 電話 029-853-7808、4570

15 受付締切日 令和8年7月24日(金)(必着)

16 受講生選抜基準 書類選考

17 選抜結果連絡方法 在籍する大学を通して本人に連絡します。

18 下田臨海実験センターまでの順路

伊豆急行線『伊豆急下田』駅下車、徒歩約30分、タクシーでは約5分。バスでは、駅前のバスターミナルより石廊崎、下賀茂方面行きに乗り約5分、『鍋田口』で下車して徒歩約5分。

※筑波大学の学生は詳細を掲示等で確認のうえ、令和8年7月24日(金)までにTWINSで各自履修申請を行い、提出書類を大学院教務に提出すること